

事業シート（令和3年度決算ベース。令和4年6月作成。担当課名は令和4年度時点）

全体通番	款	項	目	事業コード	会計区分	事業名称	R3予算事業名（5計事業名称と異なる場合に記載）	事業開始年度	担当課名	R3事業費合計（千円）	R3担当正職員（人）	R3臨時職員等（人）	R3総事業費（人件費を含む）（千円）	うち一般財源（千円）
461	11	1	1	[00000465]	一般会計	林道災害復旧事業		0	農林水産課	5720	0.2	0	6,831	2,442
462	11	1	2	[00000463]	一般会計	農地農業用施設補助災害復旧事業		0	農林水産課	1793	0.2	0	2,904	1,719
463	11	1	2	[00001392]2	一般会計	農地農業用施設補助災害復旧事業（繰越分）		0	農林水産課	6666	0.4	0	8,888	2,504



事業シート(概要説明書)

予算事業名		林道災害復旧事業						事業開始年度									
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×						
上位施策事業名								5計No.									
								5か年計画上の 事業期間(令和)									
根拠法令等		林道規程、道路構造令、道路土木指針				この事業の 全体計画											
関係個別計画名								担当課名		農林水産課							
事務区分		1自治事務/2法定受託事務 1自治事務						係名		森林保全係							
実施の背景		林道において、発生した法面崩落等の林道施設災害復旧工事															
目的 (何をどうしたいの か)		林道の復旧工事を行うことにより、利用者の安全を確保する。															
事業 概要	対象 (誰・何を 対象に)	林道利用者						対象者数(全住民に対する割合)									
								人 ( 0.0 % )									
	実施方法	1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)															
		3指定管理(指定管理者)															
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)									
2貸付(貸付先)																	
第4次5か年 計画の内容																	
事業内容 (手段、手法 など)		R5年度 (計画)	R4年度 (計画)	R3年度 (実績見込)	R2年度 (実績)	R元年度 (実績)											
			道路災害復旧工事	道路災害復旧工事	道路災害復旧工事												
関連事業 (同一目的 事業等)																	
コスト	事業費合計		R5年度 (予算要求)	R4年度 (当初予算)	R3年度 (決算見込)	R2年度 (決算)	R元年度 (決算)										
			千円	11,000 千円	5,720 千円	11,252 千円	1,298 千円										
	内訳			【工事請負費】 林道 災害復旧工事 11,000,000円	【工事請負費】 林道災 害復旧工事 5,720,000円	【工事請負費】 林道 災害復旧工事 11,251,900円											
	人 件 費	担当正職員	人	0	千円	0.2	人	1,111	千円	0.2	人	1,120	千円		人		千円
		臨時職員等	人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		合計	0.0	人		0.2	人			0.2	人	1,120	千円		人		千円
総事業費		0	千円	12,111	千円	6,831	千円	12,372	千円			千円				千円	
財源 内訳	国県支出金			千円		千円	2,289	千円	4,500	千円			千円			千円	
					県単林道災害復旧事業補助金	県単林道災害復旧事業補助金			県単林道災害復旧事業補 助金								
	地方債			千円		千円	2,100	千円	4,300	千円			千円			千円	
	その他特財			千円		千円		千円		千円			千円			千円	
	一般財源		0	千円	12,111	千円	2,442	千円	3,572	千円			千円			千円	
	財源合計		0	千円	12,111	千円	6,831	千円	12,372	千円			千円			千円	

事業シート(概要説明書)

予算事業名		林道災害復旧事業						事業開始年度				
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度			
		復旧箇所		箇所	/	/	0	2	/	2	/	/
		現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/	/	/		
		現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠							
単位当たり コスト	/	総事業費	千円									
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度			
		復旧箇所		箇所	/	/	0	2	/	2	/	/
		現況値の時点				設定根拠						
					/	/		/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠							
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充							
	今後の事業の 方向性、課題 等	台風及び豪雨等により法面崩落等の林道災害が発生した場合には、林道利用者の安全性を考慮し事業費のコスト縮減に努め、災害復旧工事の早期着手を目指す。										
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)												
特記事項												

事業シート(概要説明書)

予算事業名		農地農業用施設補助災害復旧事業						事業開始年度								
上位施策事業名								戦略 該当	×	市民提 案関連	×					
根拠法令等		農林水産業施設復旧事業国庫補助の暫定措置に関する法律				この事業の 全体計画										
関係個別計画名								5計No.								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務						5か年計画上の 事業期間(令和)								
実施の背景		現年発生の農地及び農業用施設の復旧事業を国の補助を受け実施するもの。														
目的 (何をどうしたいの か)		被災した農地及び農業用施設を復旧する。														
事業 概要	対象 (誰・何を 対象に)	受益農家及び全市民 ※農地の災害復旧事業は個人所有につき分担金を徴収する。 ※農道や排水路の農業用施設災害復旧事業は公共性が高いため受益農家から分担金は徴収しない。						対象者数(全住民に対する割合)								
	実施方法	1直接実施		1直接実施												
		2業務委託(全部・一部)														
		3指定管理(指定管理者)														
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)										
		2貸付(貸付先)														
第4次5か年 計画の内容																
事業内容 (手段、手法 など)		R5年度 (計画)	R4年度 (計画)	R3年度 (実績見込)	R2年度 (実績)	R元年度 (実績)										
関連事業 (同一目的 事業等)																
コスト	事業費合計		R5年度 (予算要求)	R4年度 (当初予算)	R3年度 (決算見込)	R2年度 (決算)	R元年度 (決算)									
	内訳		千円	千円	1,793 千円	千円	千円									
	●測量委託料 418千円															
	●貝渚地区 農業用施設災害復旧 工事 1,375千円															
	人 件 費	担当正職員	人	0	千円	人	0	千円	0.2	人	1,111	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員等	人	報酬は事業費 欄に記載	人	報酬は事業費 欄に記載	人	報酬は事業費 欄に記載	人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
合計		0.0	人	0.0	人	0.2	人	0.0	人	千円	人	千円	人	千円		
総事業費		0	千円	0	千円	2,904	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
財源 内訳	国庫支出金	千円	千円	1,185	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	その他特財	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	0	千円	0	千円	1,719	千円	2,241	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	財源合計	0	千円	0	千円	2,904	千円	6,894	千円	千円	千円	千円	千円	千円		

事業シート(概要説明書)

予算事業名		農地農業用施設補助災害復旧事業							事業開始年度	
									戦略 該当	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度	
		復旧箇所数	1	件	/	/	1 / 1	/	/	
		現況値の時点			設定根拠					
					/	/	/	/	/	
		現況値の時点			設定根拠					
					/	/	/	/	/	
	現況値の時点			設定根拠						
単位当たり コスト	/	総事業費	千円							
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度	
		復旧箇所数	1	件	/	/	1 / 1	/	/	
		現況値の時点			設定根拠					
					/	/	/	/	/	
		現況値の時点			設定根拠					
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善					
	今後の事業の 方向性、課題 等	天候の激化や施設等の管理不足もあり、昨今の災害は広範囲化・大規模化しており、国査定を受けて実施する災害復旧事業の遂行には、マンパワー不足が否めない。いつ起こるか分からない災害に備え、制度を熟知し、技術的知見を有する人材による迅速な対応が可能な体制構築が必要である。 災害が大規模化すれば高い率の補助金が得られることから、国から市町村に対しては災害箇所を漏れなく拾うよう指導されているものの、査定期日までに設計図書を作成する必要があり、復旧箇所が多くなれば対応しきれなくなるため、結果的に補助事業の実施を拒む傾向となる。 状況に応じて、調査、設計図書作成、施工管理を外部発注することも考慮する必要がある。こうした関係経費についても関連事業として国補助金の対象となりうる。								
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)										
特記事項										

事業シート(概要説明書)

予算事業名		農地農業用施設補助災害復旧事業(繰越分)				事業開始年度									
						戦略 該当	×	市民提 案関連	×						
上位施策事業名						5計No.									
						5か年計画上の 事業期間(令和)									
根拠法令等		農林水産業施設復旧事業国庫補助の暫定措置に関する法律		この事業の 全体計画											
関係個別計画名						担当課名		農林水産課							
事務区分		1自治事務/2法定受託事務		1自治事務		係名		農地整備係							
実施の背景		現年発生の農地及び農業用施設の復旧事業を国の補助を受け実施するもの。													
目的 (何をどうしたいの か)		被災した農地及び農業用施設を復旧する。													
事業概要	対象 (誰・何を 対象に)	受益農家及び全市民 ※農地の災害復旧事業は個人所有につき分担金を徴収する。 ※農道や排水路の農業用施設災害復旧事業は公共性が高いため受益農家から分担金は徴収しない。					対象者数(全住民に対する割合)								
							31439 人 ( 100.0 % )								
	実施方法	1直接実施		1直接実施											
		2業務委託(全部・一部)													
		3指定管理(指定管理者)													
1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)											
2貸付(貸付先)															
第4次5か年 計画の内容															
事業内容 (手段、手法 など)		R5年度 (計画)	R4年度 (計画)	R3年度 (実績見込)	R2年度 (実績)	R元年度 (実績)									
				R元年発生災害復旧工事の実施 右欄のうち、未完了分 ※R2→R3に事故繰越 ・農業用施設災害 1件 被災箇所 ・打墨(排水路)	R元年発生災害復旧工事の実 施 ※R元→R2に明許繰越 ・農地災害 1件 ・農業用施設災害 2件 被災箇所 ・来秀(田及び排水路) ・打墨(排水路)										
関連事業 (同一目的 事業等)															
コスト	R5年度 (予算要求)		R4年度 (当初予算)	R3年度 (決算見込)	R2年度 (決算)	R元年度 (決算)									
	事業費合計		千円	千円	6,666 千円	4,653 千円	千円								
	内訳				●打墨地区 農業用施設災害復 旧工事 6,666千円(完了) 契約額9,405千円-前払金3,760, 千円+変更増額1,021千円= 6,666千円	●来秀地区 農地・農業用施 設災害復旧工事 893千円(完 了) ●打墨地区 農業用施設災害 復旧工事 3,760千円(未完了に つき前払金のみ) 契約額9,405千円-前払金 3,760千円=残額5,645千円を R3に繰越									
	人 件 費	担当正職員	人	0	千円	0.4	人	2,222	千円	0.4	人	2,241	千円	人	千円
		臨時職員等	人	報酬は事業費 欄に記載			人	報酬は事業費 欄に記載			人		千円	人	千円
合計		0.0	人		0.4	人			0.4	人	2,241	千円	人	千円	
総事業費		0	千円	0	千円	8,888	千円	6,894	千円	千円					
財源 内訳	国庫支出金		千円	千円	6,384	千円	3,760	千円	千円						
	地方債		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	その他特財		千円	千円	千円	千円	32	千円	千円						
	一般財源		0	千円	0	千円	2,504	千円	2,241	千円	千円				
	財源合計		0	千円	0	千円	8,888	千円	6,894	千円	千円				

事業シート(概要説明書)

予算事業名		農地農業用施設補助災害復旧事業(繰越分)						事業開始年度			
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度		
		復旧箇所数	2	件	/	/	2 / 2	1 / 2	0 / 2		
		現況値の時点			設定根拠						
			/	/	/	/	/	/			
		現況値の時点			設定根拠						
			/	/	/	/	/	/			
	現況値の時点			設定根拠							
単位当たり コスト	/	総事業費	千円								
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R5年度(計画)	R4年度(計画)	R3年度(見込)	R2年度	R元年度		
		復旧箇所数	2	件	/	/	2 / 2	1 / 2	0 / 2		
		現況値の時点			設定根拠						
			/	/	/	/	/	/			
		現況値の時点			設定根拠						
			/	/	/	/	/	/			
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善						
	今後の事業の 方向性、課題 等	天候の激化や施設等の管理不足もあり、昨今の災害は広範囲化・大規模化しており、国査定を受けて実施する災害復旧事業の遂行には、マンパワー不足が否めない。いつ起こるか分からない災害に備え、制度を熟知し、技術的知見を有する人材による迅速な対応が可能な体制構築が必要である。 災害が大規模化・激甚化すれば高い率の補助金が見込めることから、国から市町村に対しては災害箇所を漏れなく拾うよう指導されているものの、査定期日までに設計図書を作成する必要があり、復旧箇所が多くなれば対応しきれなくなるため、結果的に補助事業の実施を拒む傾向となる。 状況に応じて、調査、設計図書作成、施工管理を外部発注することも考慮する必要がある。こうした関係経費についても関連事業として国補助金の対象となりうる。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)											
特記事項											